



水土里情報システムを活用した営農情報の共有の取組みについて紹介します。

(1/2)

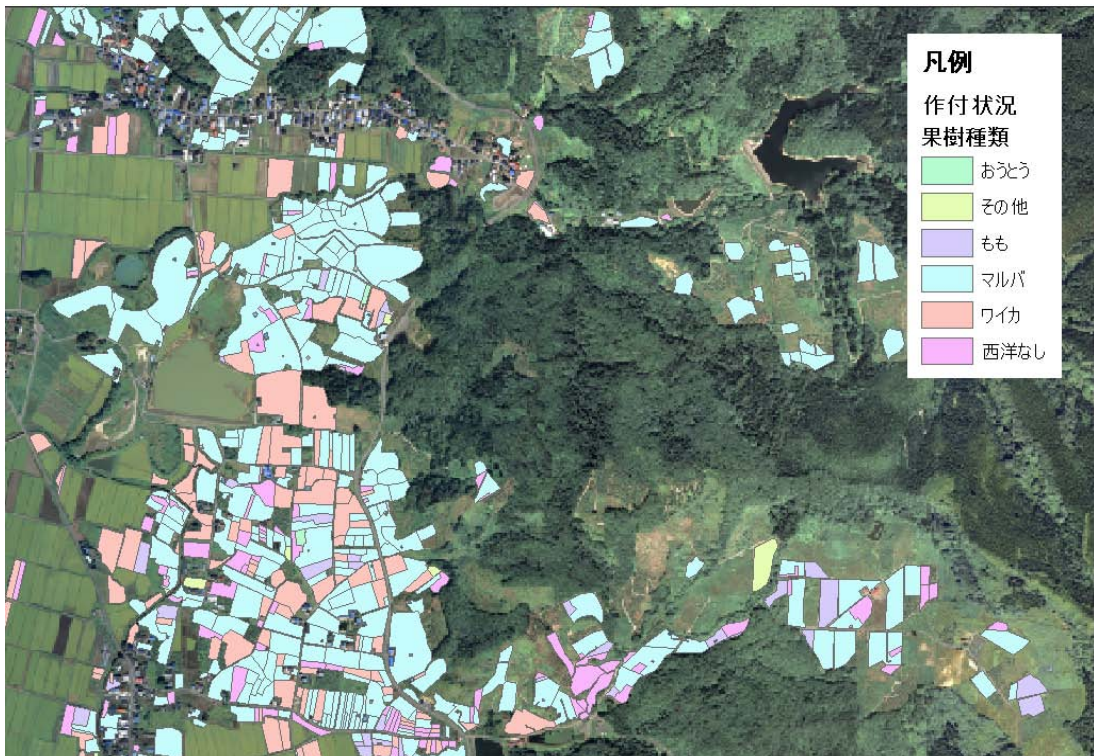
今回紹介する団体：水土里ネット秋田、秋田県平鹿地域振興局

取組概要

内容：水土里情報システムを利用して、秋田県横手市内の果樹園地の位置情報や所有者、樹種などの情報を県や市、JAなどの関係機関と共有。

経緯：①平成23年の豪雪により横手市の多くの果樹園が被害を受けたが、地図情報が未整備であったため、被害状況の把握に苦慮した。

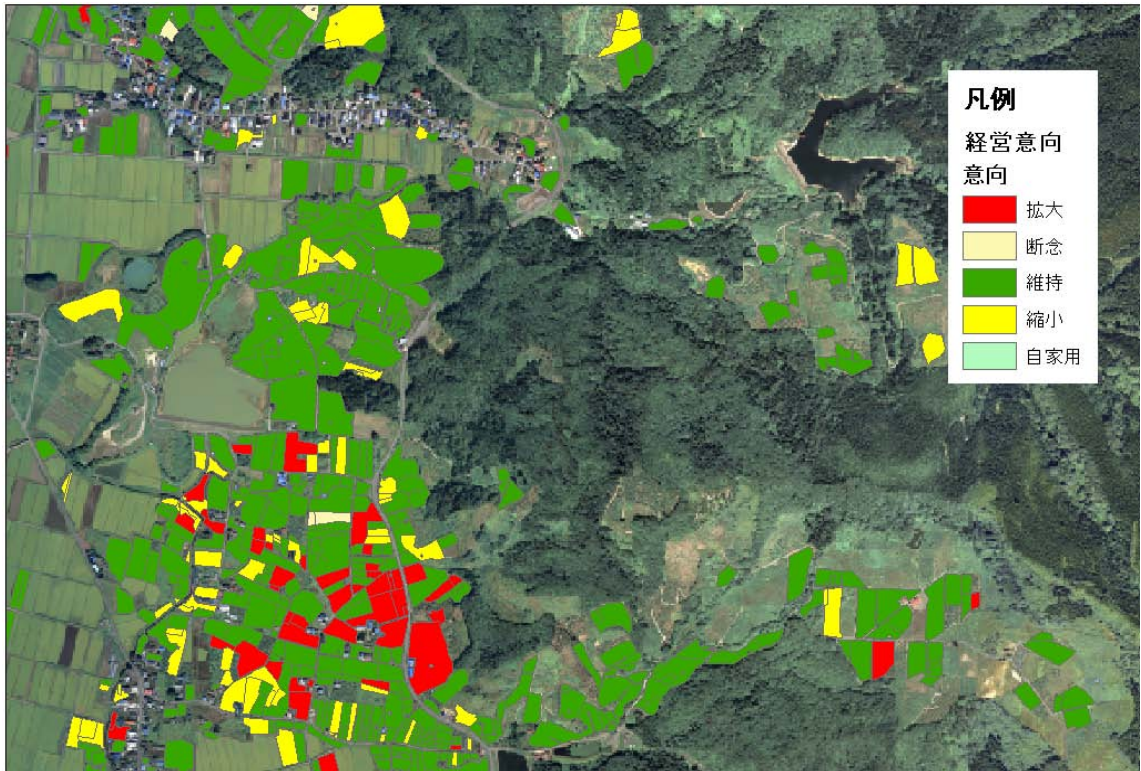
②平成23年7月～：秋田県平鹿地域振興局が中心となり、モバイルGPS端末を用いて果樹種類の境界の位置情報を測定するとともに、栽培している果物の種類や経営意向などのアンケート調査を開始。調査で得られたデータを水土里情報利活用促進事業で整備した地図情報と結合し、関係機関と共有している。



果樹作付け状況の整理

期待される効果

- ①生産される果樹のブランド化の推進や廃園地対策を検討する基礎データとして可能。
- ②新規就農者からの園地の照会や園地の集積、流動化に向けた計画のシミュレーションが容易に。



農家の経営意向状況を整理

今後の活用予定

平成24年度中に、共同防除組織に係る情報を追加して、水土里情報システムを利用して関係機関と情報共有する予定。

■お問い合わせ先

秋田県平鹿地域振興局農林部農業振興普及課

0182-32-9501

秋田県土地改良事業団体連合会(水土里情報センター室)

018-888-2732(直通)

農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、柳川)

03-6744-2201(直通)